

水稲の再生二期作技術 講演会・現地検討会

－ 暑さに負けない米作りへの挑戦 －

一般参加歓迎

講演会

2026

10.20 (火)

14:00～17:00

(受付開始 13:15～)



会場

中津文化会館 大ホール

(大分県中津市豊田町14-38)

現地検討会

2026

10.21 (水)

① 9:00～10:40 (第1班)

② 11:00～12:40 (第2班)

(中津駅から貸し切りバスで移動)

株式会社ユーアス ほ場

(福岡県豊前市内)

定員・参加費

定員 (事前申込制、先着)

各**200名**

(現地検討会は各班100名)

参加費

無料

申し込み締め切り

2026.9.30 (水)



お申し込み

プログラム

第1部 講演 14:05～15:35

「再生二期作技術の確立と導入」

登壇者

中野 洋 14:05～15:05

熊谷 道久 15:05～15:35

第2部 パネルディスカッション 15:45～16:55

「再生二期作が切り拓く次世代の米生産」

モデレーター

中野 洋

パネリスト

熊谷 道久・堀江 佑輔・近藤 匠

登壇者紹介



中野 洋

農研機構中日本農業研究センター・チーム長

20年前から「暑さに負けない米作り」をテーマに、水稲に関する研究を基礎から応用まで幅広く展開し、これまでに関連の論文や書籍を多数執筆。



堀江 佑輔

有限会社桜山農園・専務取締役

徳島県小松島市を拠点に、「これまでの伝統と新しい価値観を融合した農業」を目指し、水稲120haや施設トマトの生産に取り組む。



熊谷 道久

株式会社ユーアス・取締役

福岡県上毛町を拠点に、「農地を守り次世代へつなぐこと」を目指し、水稲50haや麦類50ha、露地野菜15haのほか、施設いちごの生産に取り組む。



近藤 匠

株式会社NAORICE・代表取締役

愛知県半田市を拠点に、「人にも環境にも優しいお米作り」を目指し、水稲30haや玉ねぎ1haの生産に取り組む。



詳細情報



農研機構

主催 (お問い合わせ先)

農研機構 中日本農業研究センター

水稲再生二期作技術普及拡大プラットフォーム事務局

E-mail: rice_ratooning@ml.affrc.go.jp